

【週報】あかし保健所管内 感染症発生動向調査2025年第7週(2025/2/10～2025/2/16)

<定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数)>

小児科定点(7医療機関)										
疾病名称 【警戒レベル基準】	2024年			2025年						
	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週
	12/9～	12/16～	12/23～	12/30～	1/6～	1/13～	1/20～	1/27～	2/3～	2/10～
RSウイルス感染症	0.00	0.14	0.29	0.00	0.57	0.86	1.29	1.57	3.00	3.29
咽頭結膜熱【3.00～】	0.00	0.00	0.43	0.00	0.14	0.29	0.29	0.14	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎【8.00～】	2.43	1.29	2.43	0.14	1.00	1.71	1.57	1.71	0.57	1.57
感染性胃腸炎【20.00～】	11.43	9.14	10.86	1.29	5.71	7.00	8.29	7.71	9.57	11.00
水痘【2.00～】	0.29	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00
手足口病【5.00～】	0.86	0.29	0.29	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑【2.00～】	0.00	0.14	0.14	0.00	0.57	0.29	0.14	0.29	0.71	0.43
突発性発しん	0.43	0.43	0.14	0.00	0.43	0.43	0.29	0.43	0.29	0.14
ヘルパンギーナ【6.00～】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎【6.00～】	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点(11医療機関)										
疾病名称 【警戒レベル基準】	2024年			2025年						
	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週
	12/9～	12/16～	12/23～	12/30～	1/6～	1/13～	1/20～	1/27～	2/3～	2/10～
インフルエンザ【30.00～】	21.18	51.91	102.82	18.09	35.91	15.64	8.45	2.64	1.82	0.82
新型コロナウイルス感染症	2.00	2.73	3.82	2.82	5.36	4.55	6.18	4.36	5.18	2.91

[illegible]

＜全数把握対象感染症発生状況＞

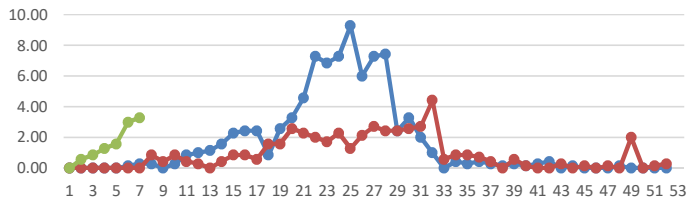
[illegible]

【週報】あかし保健所管内 感染症発生動向調査2025年第7週(2025/2/10~2025/2/16)

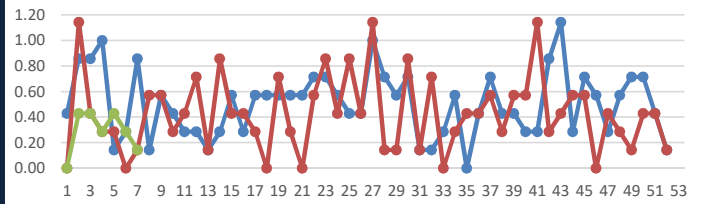
定点把握対象感染症発生状況(グラフ／過去3年間)

2023年 2024年 2025年

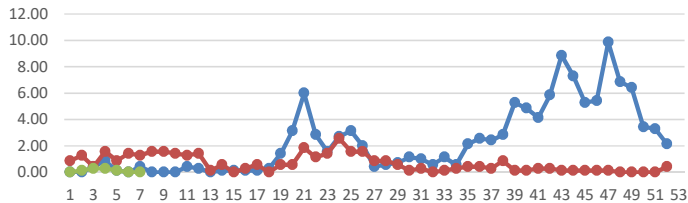
RSウイルス



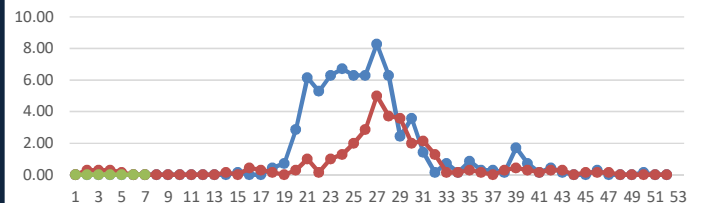
突発性発しん



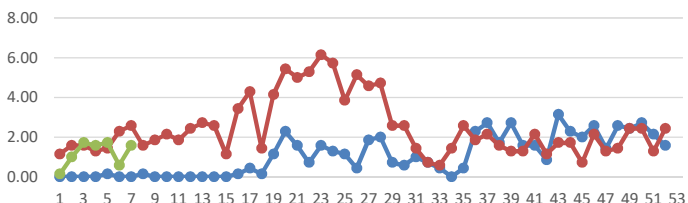
咽頭結膜熱



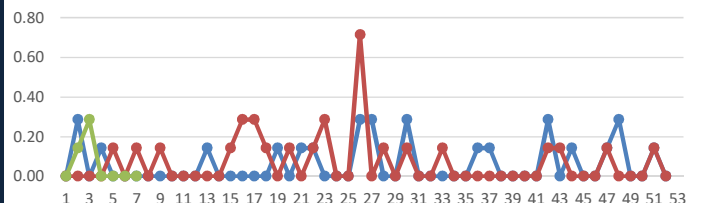
ヘルパンギーナ



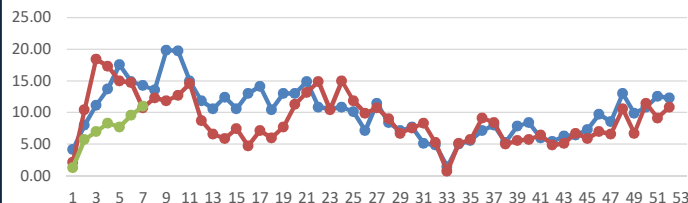
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



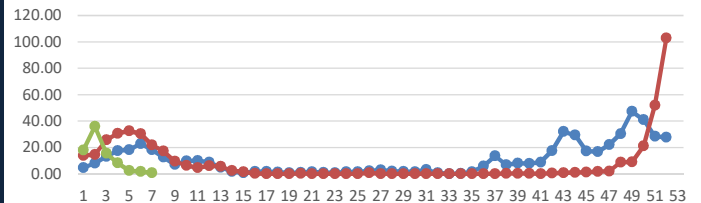
流行性耳下腺炎



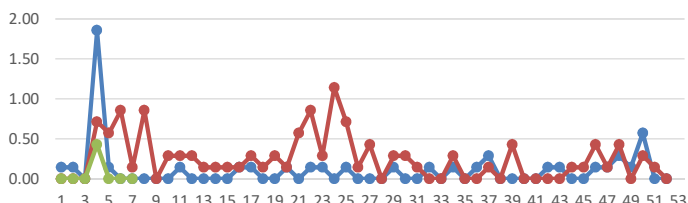
感染性胃腸炎



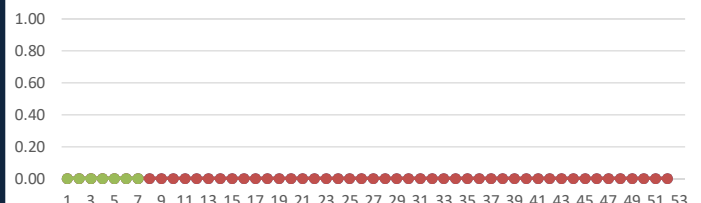
インフルエンザ



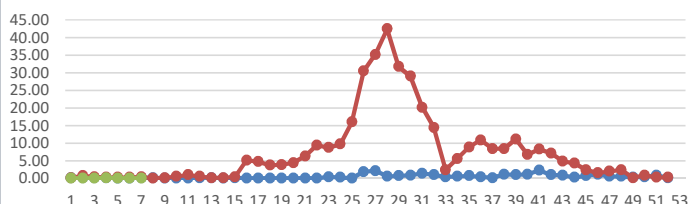
水痘



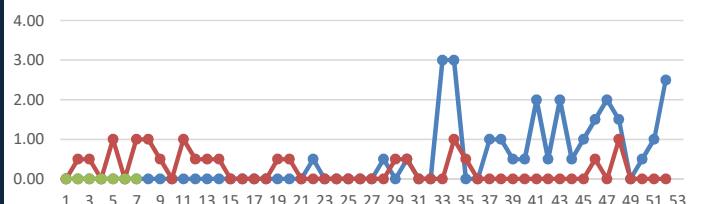
急性出血性結膜炎



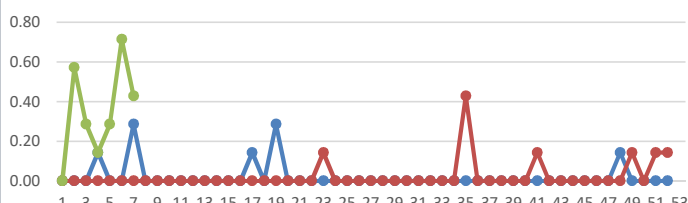
手足口病



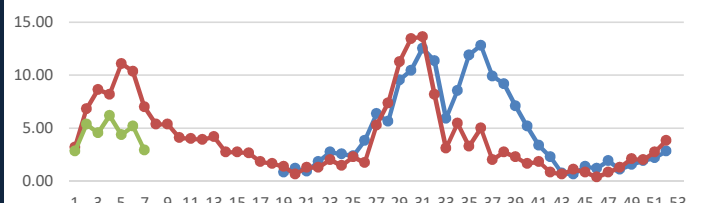
流行性角結膜炎



伝染性紅斑



新型コロナウイルス感染症



冬季は要注意！

ノロウイルス対策

特徴

- 10月頃から流行し、冬季がピーク
- 感染力が強く、集団発生を起こしやすい
- 主な症状は下痢、腹痛、嘔吐



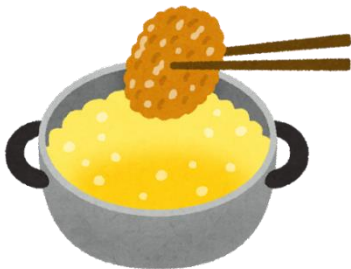
手洗い

- ①外出から戻った時
- ②トイレの後
- ③食品・食材などを取り扱う時
など、こまめに手を洗う
(2度洗いが効果的です)



加熱

食品の中心部が
85℃～90℃で90秒以上



洗浄・消毒

中性洗剤で洗浄
次亜塩素酸ナトリウム
希釈液に漬け置き消毒



主な症状



腹痛



下痢



嘔吐

〇症状がある時に気をつけることは？

1. 早めに受診しましょう

※下痢止めの薬は回復を遅らせる場合があります

2. 手ふきタオルやバスタオルの共用は避けましょう

3. 下痢、嘔吐等の症状がある場合は調理を控えましょう

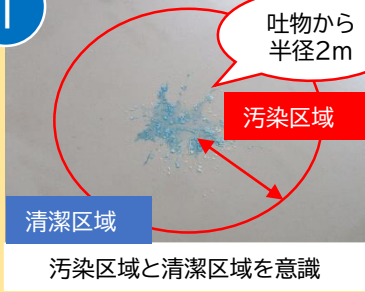
4. 入浴は最後にするかシャワー浴にしましょう

入浴後はしっかり掃除し換気しましょう

5. プールや公衆浴場などの利用はしばらく控えましょう

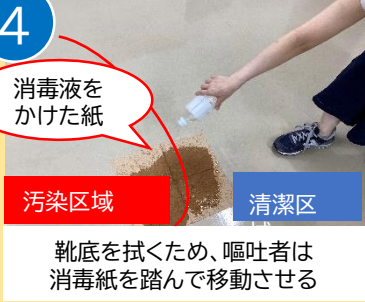
6. 症状が消えた後も便にはウイルスが2週間以上排出されます。※0.1%次亜塩素酸ナトリウムでこまめに消毒してください

吐物処理手順

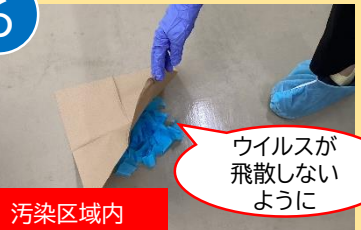
- 

1 吐物から半径2m
汚染区域
清潔区域
汚染区域と清潔区域を意識
- 

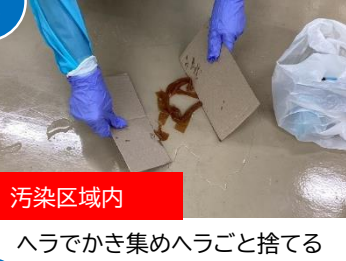
2 応援を求め、部屋を換気
近くの人を移動させる
- 

3 準備した物品を確認
してから作業開始
- 

4 消毒液を
かけた紙
汚染区域
清潔区域
靴底を拭くため、嘔吐者は
消毒紙を踏んで移動させる
- 

5 手袋
2重
マスク・ガウン・シューズカバー・
手袋2重を着用、ゴミ袋を2重
- 

6 汚染区域内
ウイルスが
飛散しない
ように
吐物を覆い消毒液をかける
- 

7 汚染区域内
吐物をビニール袋に入れる
- 

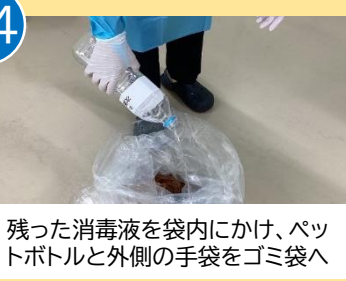
8 汚染区域内
ヘラでかき集めヘラごと捨てる
- 

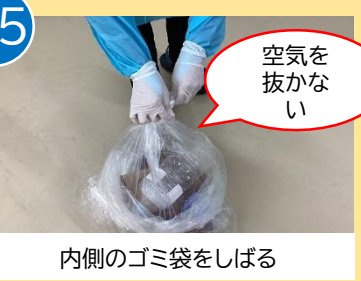
9 10分間
待つ
汚染区域内
新しい紙で再度吐物周辺を覆い、
消毒液をかける
- 

10 汚染区域の境界に紙を
敷き詰め消毒液をかける
- 

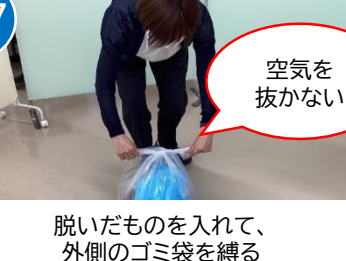
11 シューズカバーを
外して清潔区域に出る
汚染区域
清潔区域
- 

12 清潔区域
汚染区域
外側から中心に向かって往復せず
一方向に寄せ消毒
- 

13 消毒で使用した紙類を
内側の袋に入れる
- 

14 残った消毒液を袋内にかき、ペッ
トボトルと外側の手袋をゴミ袋へ
- 

15 空気を
抜かない
内側のゴミ袋をしぼる
- 

16 手袋⇒ガウン⇒マスクの順で外す
- 

17 空気を
抜かない
脱いだものを入れて、
外側のゴミ袋を縛る
- 

18 最後に20秒以上かけてしっかり
手洗い・うがいをする

※消毒液:0.1%程度に希釈した次亜塩素酸ナトリウム

次亜塩素酸ナトリウム含む

家庭用塩素系漂白剤を使った 消毒液の作り方



水500mlに

漂白剤(濃度5%タイプ)を

5ml(ペットボトルの 0.5杯 2杯
キャップ or)



※ 作るときは換気をして、ゴム手袋をはめてください。

製品に記載された「使用上の注意」を読んでから作業を。

どんなところに使えるの？



○ 0.5杯: ドアノブ、テーブルなど、手がよく触れる場所

○ 2杯: 吐物や便などがついた床、衣類など



使用方法は？

ペーパータオルに液を染み込ませ拭いた後、**水拭きをする**

※ 使用時も、換気をしてゴム手袋をはめてください



○ 拭き取り



× 噴霧